

協会けんぽ和歌山支部 第2期データヘルス計画（平成30年度～）

協会けんぽ和歌山支部では、平成27年度特定健診データやレセプトデータ等、各種データの分析結果より第2期データヘルス計画を策定しました。

この分析結果より、当支部では「人工腎臓（人工透析）新規患者数を年間30人未満とする」ことをデータヘルス計画の上位目標に設定しました。

上位目標

人工腎臓（人工透析）新規患者数を**年間30人未満**とする。

10年程度先に成果を評価する目標



中位目標

- II度以上の高血圧者の割合を減らす。
（平成28年度6.3%→**令和5年度4.7%**）
- 空腹時血糖が126mg/dl以上者の割合を減らす。
（平成28年度6.2%→**令和5年度4.7%**）

6年後に達成すべき目標

下位目標

[上位目標を達成するための下位の目標]



| | | |
|-----------------------|---------------------|---|
| ① 被保険者の健診受診率向上を目指す | ② 被扶養者の健診受診率向上を目指す | ③ 特定保健指導（評価）実施率向上を目指す |
| ④ 高血圧・高血糖における未治療者を減らす | ⑤ 糖尿病性腎症の疑いのある者を減らす | ⑥ 健康的な生活習慣を実行する人が増える （運動習慣の増加、間食の減少） |